



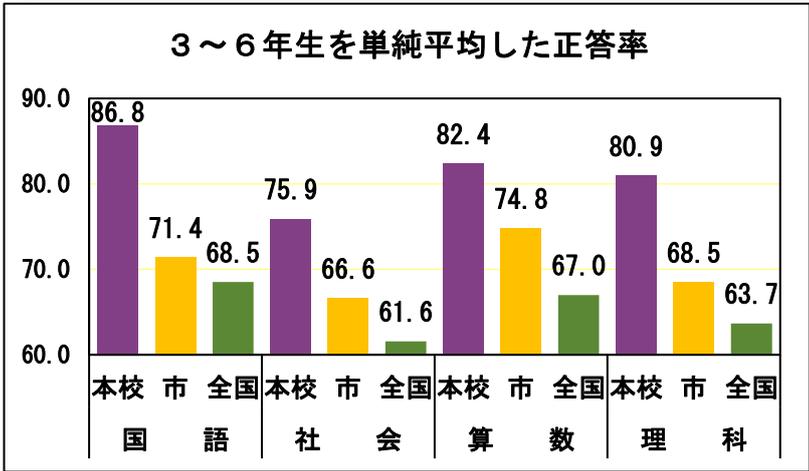
3月号 発行日
令和7年3月10日

TEL:69-2004
FAX:65-5018

E-Mail:kawanishi-e@school.miyoshi.hiroshima.jp, URL:http://www.miyoshi-kawanishi-e.hiroshima-c.ed.jp/



令和6年度三次市学力到達度検査の結果から（令和7年1月実施）～成果と課題



3年生以上の児童は国語・社会・算数・理科の4教科を受検しました。左のグラフの数値は、「3～6年生の平均正答率の合計÷4」をしたものです。

【成果】
○「本校」（川西小）の正答率（紫色の棒）は、4教科とも全国平均を15ポイント前後上回っており、学力は概ね定着していると言えます。



【課題】

- 複数の文章の中から指定された演算を適用すべき文章を選択したり、情報量の多い資料から必要な情報を取り出して読み取ったりすることに課題が見られました。

【今後に向けて】

- ・学力基盤となる「読み・書き・計算」の定着指導は、今後も継続して行います。
- ・誤答問題については解説を行うとともに、類似問題等に再度取り組ませ、定着を図ります。

6年生に感謝！ 3月4日（火）“6年生を送る会”

5年生を中心に6年生へ感謝の気持ちを込めて送る会を開催しました。6年生の趣味や嗜好を当てる〇×ゲームや校舎内に隠れた6年生を在校生が探すゲーム、さらに、6年生の英語劇「三匹のこぶた」を楽しみました。もうすぐ巣立ち行く4人の6年生、ありがとう。



くす玉割りをして喜ぶ6年生



1年生に連れられて？ 入場する6年生



演技も英語も上手な6年生



在校生によるプレゼント渡し



6年前（平成31年）の入学式での記念写真。入学したときは8人でした。卒業生4人はどこに写っているか分かるかな？

2月27日(木)、今年度も 校内「五色百人一首」大会を開催

今年度の大会には、「五色百人一首」の橙色20首の札を使いました。
本校では、毎朝、放送担当の児童が「今日の一首」を読み上げ、それを全校児童が聞いています。放送で慣れ親しんだ成果を発揮し、札を取り合いました。



優勝おめでとう！

【低学年の部】 7勝0敗

2年 男子児童

【中学年の部】 7勝0分

4年 女子児童

【高学年の部】 7勝0敗

6年 女子児童



【「たぬきの糸車」に挑戦！】

1年生国語科教科書に「たぬきの糸車」という物語があります。2月7日(金)、1・2年生は、昔の道具を使って綿から糸をつむぐ体験学習をしました。徳岡様、川添様の分かりやすいご指導で、30cm前後の糸をつむぐことができました。“たぬき”より上手にできましたよね！?



【4年生おめでとう「10才の集い」】

2月20日(木)の参観日に、3年生の進行で、4年生の10才(昔の成人年齢20才の半分の歳)を祝う会を開催しました。

4年生が家族の方への感謝の手紙を読むと、3・4年生の保護者の方は目頭を熱くされていました。



【川西保育所の園児を招いて】

2月19日(水)、1・2年生は園児を招待し、学校案内をしたり手作りおもちゃで遊ばせてあげたりと“おもてなし”をしました。みんなニコニコ笑顔の時を過ごしました。



おいしい味噌にな〜れ！

2月28日(金)、3・4年生は今年度も総合的な学習の一環として、地域の堀下様、浦田様に教わりながら「味噌作り」に挑戦しました。12月頃まで寝かせます。「おいしい、おいしい味噌にな〜れ！」



【身近な方から学ぶキャリア教育】

2月14日(金)、5・6年生は、保護者の方を講師に、国外での暮らしを通しての異文化理解や外から見た“日本のよさ”等のお話を聞きました。貴重なお話をありがとうございました。

卒業式を3月19日(水)10時から、入学式を4月7日(月)13時30分から行います。

地域・保護者の皆様、今後も、卒業生4名・新入生3名に温かいご支援をお願い致します。



地域・家庭・学校で共に未来を創る

～塩町中学校区学校運営協議会（コミュニティ・スクール）これからの可能性～

2月26日(水)、塩町中学校区学校運営協議会発足に向けた第4回準備委員会を、学校・PTA・地域の方々にお集まりいただき、塩町中学校にて行いました。

まず、令和7年度の塩町中学校区コミュニティ・スクールについて右下のような構想を確認しました。

次に、小・中学校各5校の来年度の学校経営方針について説明・交流を行い、承認をいただきました。

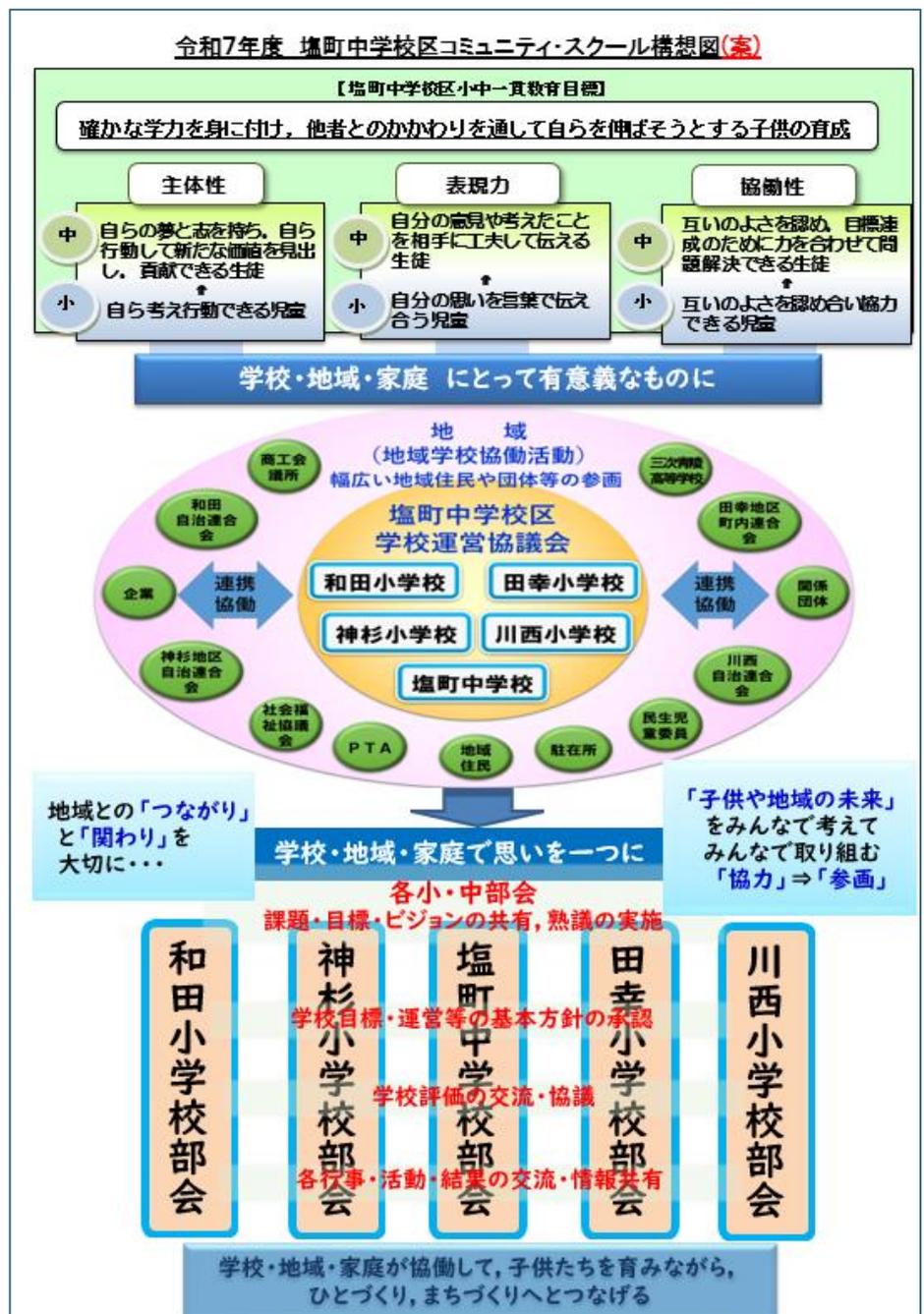
その後、各学校部会に分かれて、「表現力」「協働性」「主体性」を育むために、地域の資源・人材を生かしてどう取り組んでいくのか等について、協議しました。

子供たちが、小・中学校の9年間を学校、地域、家庭で学び、ふるさとを愛するとともに、社会の中で活躍するために必要な「表現力」「協働性」「主体性」を身に付けられるよう取り組んでいきたいと思ひます。



【各委員から(主なご意見)】

- まずは、しっかりと現状分析を行い、3つの資質・能力を育成する上で、意義あるものを継続していくべきである。
- 先生方とも触れ合う機会が少なくなってきた。先生方としっかりとコミュニケーションをとりながら具体的な活動を模索していきたい。
- 地域、保護者、子供、先生と互いに意見を出し合う場を保護者も望んでおられる。これらの熟議を経て、継続すべき具体的な活動を整理し、新たな活動も構築していきたい。
- コミュニティ・スクールについて保護者への啓発をしっかりと行うべきである。
- 子供の主体性を大人がつぶしているのではないか。子供・地域中心の活動を模索し、考え、提案につなげるものを創造させていきたい。
- 雑談したり、交流したりする中で、新たな価値やアイデア、創造的な活動が生まれてくる。気軽に足を運び、保護者・地域の人が集まる座談会のようなものが欲しい。まず、分かち合い、共感することから始めたい。
- 学校のカリキュラムを地域と一緒にになって、何ができるかを検討し進めていくことが、コミュニティ・スクールの根幹である。



地域との「つながり」と「関わり」を大切に...

「子供や地域の未来」をみんなで考えて、みんなで取り組む「協力」⇒「参画」